

# からくり新聞

2013年10月発行 からくり新聞第43号 編集:川島英明  
 〒250-0055 神奈川県小田原市久野3764-9 からくりクラブ事務局  
 TEL 0465-32-3631 FAX 0465-32-3634 E-mail: info@karakuri.gr.jp

## からくりパズルフェスタ2013 無事に終了しました

7月20日から開催しておりましたからくりパズルフェスタ 2013 が9月1日に無事に終了いたしました。ご尽力いただいた皆様、参加して下さった皆様、ありがとうございました。

### ◆からくりパズル工作教室

7月20日~8月18日、2市8町17施設 合計33教室開催



カメラ



アニマルボックス

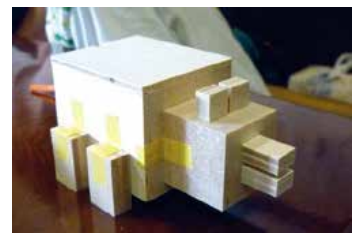
回を重ねるごとに地域での知名度が上がり、今年も800名以上の方にご参加いただきました。今年も新作の「カメラ」「アニマルボックス」が特に人気で、予約開始から1週間程で埋まってしまう教室もありました。好きな形が作れる「アニマルボックス」では、まさに十人十色。動物・昆虫・ロボットなどが次々と生まれました。来年も新作を加える予定です。どうぞご期待ください!!



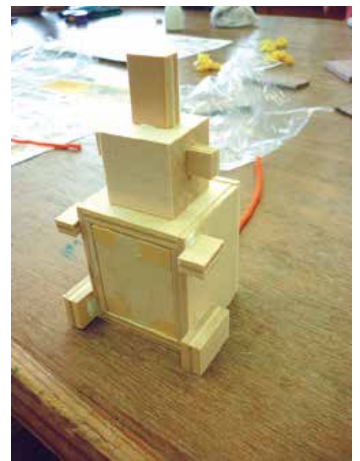
講師も真剣です



多種多様な形が生まれました。  
 アニマルボックスだけで  
 展示会ができそうです。



左はカメラです。  
 組み立てながら仕掛けを確認します。  
 シッターボタンを押すと中の板が…?  
 工作キットの醍醐味の1つです。



◆大人のための工作教室・からくりパズル体験コーナー

8月4日に小田原市民会館にて大人のための工作教室を開催いたしました。内容は「門(かんぬき)入り5回秘密箱」。表面に寄木も貼り付けました。講師はからくり創作研究会の岩原が務め、秘密箱の構造の話もありました。同会場にて1日限定の「からくりパズル体験コーナー」も実施し、研究会メンバーの作品を並べ、解説は研究会代表の亀井が務めました。



◆からくりパズルアイデアコンテスト

今年で第5回を迎え、全国各地からさまざまなアイデアが寄せられました。今回のテーマは 自由な形の「からくり箱」、四角い形の「からくり箱」の2部門で、応募総数はなんと280件で過去最多!! 応募してくださった皆様ありがとうございました。



8月24日 彫刻の森美術館での表彰式



ワクワク大賞  
サクラ、サク。



お気に入り大賞  
お湯を止めて



ビックリ大賞  
一枚いかが



デザイン大賞  
おりづる箱



ひらめき大賞  
ひねる

◆スタンプラリー



今年は箱根町に加え小田原市でもスタンプを押せる場所を設けました。大勢の方にご参加いただきました。ありがとうございました。スタンプを押すだけではなく、箱を開けたりシルエットパズルを解いたりするとポイントが増える、からくりならではのスタンプラリーです。期間限定のスタンプもあり、23カ所全てを押すのは至難の業だったと思います。今年も豪華景品を協賛施設・店舗から無償提供していただきました。ありがとうございます。来年も開催予定です。皆様、豪華景品を目指してぜひご参加ください!!



豪華景品の数々



◆からくりパズルパフォーマンス

パズル遊びの名人、コスモさんの実演もありました。ここでしか押せないスタンプがあり、スタンプラリー全問制覇の難しさを上げていました。

コスモさんがちょうどTVに出演した後で、その時の写真が飾ってありました。「マツコデラックスさんはやっぱりデラックスだったよ」とのこと。

## 関所からくり美術館開館!!

9月14日、からくり創作研究会待望の常設展示場が関所跡そばの丸山物産支店内に開館いたしました!!  
研究会メンバーの約100作品に加え、からくりの「ドア」や「ソファー」、「テーブル」も体験できます。また、世界で唯一の「電動秘密箱」、通常では展示しない「組木五重塔」や「鳳凰」、からくり箱の歴史年表、秘密箱の製造工程も展示してあります。年に数回の展示替えを予定し、奥の部屋では丸山物産オリジナル秘密箱の工作教室も行います。箱根関所にお越しの際はぜひお立ち寄りください。  
年内の土日は研究会メンバーが在館し、解説をします。



14日の開館式には箱根町長をはじめ、大勢の方にご参列いただきました。



小雨のため屋内でのテープカット。後ろに見えるのが「さかさまドア」。実はドアを開けなくても展示室に入れます。



大川式秘密箱の創始者が作ったと思われる2回の秘密箱もあります。



箱根町長に説明をする亀井。町長も仕掛けに興味津々です。



こちらは遊びコーナーです。約20点が手に取って遊べます。初日から観光客で賑わいました。



美術館出入り口の脇では、からくりパズル工作キットをはじめ、各職人の作品も販売しています。

### ◆美術館うらばなし

元々はお蕎麦屋さんの厨房だった場所を改装した展示場です。数か月前まではシンクや冷蔵庫や食器棚、コンロなどが所狭しと詰まっていた。芦ノ湖のすぐそばなので湿度が高く、その対策として展示棚の中に除湿機を入れ、目張りをして外気を絶ち、さらにファンを取り付け、乾燥させた空気が内部で循環するようにしました。これでやっと安定した湿度が保てるようになりました。やれやれ。

## 展示会のご報告

- 7月19日～21日 小田原の伝統工芸品展 TAKUMI+WAZA展 夏編、小田原宿なりわい交流館
- 8月1日～21日 東武百貨店 池袋店 8月10・11日に工作教室を開催しました。
- 8月28日～9月3日 全国職人展／伝統的工芸品展、小田急百貨店 新宿店 本館11階 催物場

お越しいただきました皆様、ありがとうございました。

## からくりパズルを楽しむ会のご報告

今年も天候に恵まれ、2日間とも行楽日和でした。各イベントの様子の一部をご紹介します。

### ★1 日目

#### ◆ゲーム - ふたりはうそつき - LIAR×LIAR

開会式、スタッフ・参加者の自己紹介の次にゲームをしました。担当したのは新メンバーの加生と吉田。職人が3択問題を出し、別の職人がそれぞれ解説をします。2人は真っ赤な嘘をつき、1人だけが本当の事を話します。さて正解はどれでしょう？という形式です。6チームに分かれ、それぞれ話し合って正解だと思う札をあげ、正解数が多いチームが優勝です。問題が簡単だったのか、嘘をつくのが下手な職人が多かったのか、予想よりも正答率が高くなりました。



岩原がよく演奏する楽器とは…？  
2人がそれらしいことをうそぶきます。



正解だと思う札をあげます。  
職人達は終始ニヤニヤ。



二宮が木工の合間にした仕事とは…？  
正解の解説とそれにまつわる裏話も。

#### ◆チャリティオークション

今年も貴重なパズルが多数出品されました。出品してくださった皆様、ありがとうございました。落札金額の10%に加え、全額寄付や募金箱など、合計112,151円が集まりました。10月1日、日本赤十字社東日本大震災義援金と公益財団法人かながわトラストみどり財団に折半して振り込ませていただきました。ご協力ありがとうございました。



大事な下見。みなさん真剣です。



進行はコスモさんが務めました。



今年は入札システムを取り入れ、  
わずか100円差で決まったものも。

★楽しむ会の続きは次号でも報告します。お楽しみに！

## 展示・販売会のお知らせ

●10月16日(水)～28日(月) 丸井今井札幌本店 南館 6階 リビング・呉服美術フロア

7月に引き続き、2回目の出展です。からくり小箱、からくりパズル工作キット、職人の作品など約50点を出品します。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

※職人はおりません※